

1. 大会名 平成29年度 関東学生柔道体重別選手権大会 (男子 56回 女子 30回)
2. 主催 (社) 全日本学生柔道連盟、関東学生柔道連盟
3. 主管 関東学生柔道連盟
4. 後援 関東柔道連合会、埼玉県柔道連盟
5. 期間 平成29年8月26日(土) 午前 8時 開 場

午前10時30分 開会式

午前10時45分 試合開始

男子：60Kg級、66Kg級、73Kg級、81Kg級

女子：63Kg級、70Kg級、78Kg級、78Kg超級

平成29年8月27日(日) 午前 8時 開 場

午前9時30分 試合開始

男子：90Kg級、100Kg級、100Kg超級

女子：48Kg級、52Kg級、57Kg級

6. 場 所 埼玉県立武道館 上尾市日の出4-1877 TEL 048-777-2400

7. 競技規則 (1) 参加資格

① (社) 全日本学生柔道連盟の法人正会員たる柔道部の在籍者であり、かつ(公財)全日本柔道連盟に登録した者。

② 関東の国公立大学または短期大学などに在籍の学生。

③ 在学中、実業団その他の職域チームに所属し、その大会(試合)に出場していない者。

④ 2年生においては1年次の修得単位数が20単位以上の者とし、3年生においては2年次までの修得単位数が40単位以上の者とする。但し、特例措置対象者を除く。(詳細は別紙)

(2) 試合方法

本大会は、両日ともに6試合場にてトーナメント方式で実施する。

(3) 審判規定

本大会は国際柔道連盟試合審判規定を準用する。試合運営上、審判員は4審制(ジュリーを含む)とする。

(4) 柔道衣

(公財)全日本柔道連盟柔道衣規格に合格した柔道衣(上衣、下穿、帯)を着用すること。

今年度は「青ラベル」の柔道衣は着用可とする。なお、青柔道衣は採用せず赤と白の紐を要することとする。

(5) ゼッケン

出場選手は必ず所定のゼッケンを柔道衣につけること。

8. 出場枠 (1) 男子出場選手は、各階級の出場人数枠を5名以内とし、1校につき総数35名以内とする。

(2) 女子出場選手は、各階級の出場人数枠を4名以内とし、1校につき総数28名以内とする。

9. 選手計量 計量は各階級の試合前日と当日いずれかで行う。各大学は希望(前日・当日)を申し込みの段階で申請する。

場所：埼玉県立武道館第二道場(剣道場) (男子)、第2会議室(女子)

初日選手：25日(金) 予備計量17時30分～、公式計量18時00分～18時30分

26日(土) 予備計量8時00分～、公式計量8時30分～9時00分

2日目選手：26日(土) 予備計量16時30分～、公式計量17時00分～17時30分

27日(日) 予備計量8時00分～、公式計量8時30分～9時00分

10. 表彰 (1) 各階級3位(2名)までを表彰する。

(2) 男子は48名+2名(73kg、81kg級卒業生枠)(各階級6名ずつ、残り6名分は関東推薦選手のいる階級へ、いない場合は参加選手の「多い階級に1名ずつ加える抽選会終了後に決定」を全日本学生柔道体重別選手権大会(第36回)に出場選手として推薦する。(但し、前年度全日本学生体重別選手権大会優勝者及び準優勝者は、(社)全日本学生柔道連盟より別途推薦される。)

	60Kg級	66Kg級	73Kg級	81Kg級	90Kg級	100Kg級	100Kg超級
出場枠	6	6	6+1	6+1	6	6	6
全日本推薦選手		田川 (筑波) 末木 (筑波)			大橋 (筑波)		
関東推薦選手							

(3) 尚、男子については試合成績をポイント化して算出し、その上位8校を全日本学生柔道体重別団体優勝大会(第19回)に出場校として推薦する。算出方法を以下に記す。

各階級で所属の中の成績最優秀者を対象とし、一勝ごとに1点が加算される。また、ベスト16で1点、ベスト8で2点、ベスト4で3点、準優勝で4点、優勝で5点が追加点として加算される。推薦者がいる場合は優勝者と同じ点数配分とする。チームの合計点数が同率である場合は、各階級の所属の中で上位2名の成績優秀者のポイントを算出し、順位をつけることとする。

(4) 女子は30名+1名(57kg級卒業生枠)(各階級4名ずつ、残り2名分は関東推薦選手のいる階級で、参加選手の多い階級に1名ずつ加える 抽選会終了後に決定)を全日本学生柔道体重別選手権大会(第33回)に出場選手として推薦する。(但し、前年度全日本学生体重別選手権大会優勝者及び準優勝者は、(社)全日本学生柔道連盟より別途推薦される。)

	48Kg級	52Kg級	57Kg級	63Kg級	70Kg級	78Kg級	78Kg超級
出場枠	4	4	4+1	4	4	4	4
全日本推薦選手		米田 (山院)	出口 (山院)	津金 (筑波)		山中 (山院)	
関東推薦選手	梅北 (山院)			能智 (筑波) 嶺井 (桐蔭)	新添 (山院)	泉 (山院)	井上 (淑徳)

(5) 以下の大会で2位以内の成績を収めた者は、関東学生柔道連盟より選手として推薦する。但し、推薦選手数が出場枠を越えた場合には、全体の出場枠の見直しを行うことがある。

H28年度 グランドスラム5大会(男女) 講道館杯(男女)

H29 全日本選抜体重別(男女)

※ワールドマスターズ(男女)出場 ※今年度に限りユニバーシアード出場者

11. 審判員及び審判講習会

(公財)全日本柔道連盟公認審判員ライセンス保持者を各大学に最低1名、最高8名まで依頼する。
8月26日(土)午前9時より埼玉県立武道館第1会議室において審判講習会及び審判員会議を実施する。

12. 参加申込 (1) 申込先 関東学生柔道連盟ホームページより、大会参加申込書をダウンロードして必要事項(抽選基準に照らし合わせ前年度の実績が該当する選手は必ず記載)を入力し、以下のメールアドレス

スへ送信する。なお、事務局から確認のメールが届かない場合は、再度メールにて連絡のこと。

takezawa_1983@yahoo.co.jp（関東学生柔道連盟事務局 竹澤稔裕）

(2) 申込締切日 平成29年7月30日(日) 正午必着 ※期限厳守のこと

(3) 申込方法 別紙所定の参加申込用紙による

(4) 参加費 選手1名につき2000円(保険料含む)とする。各大学は、参加選手の参加費をとりまとめて7月31日(月)までに下記口座へ必ず大学名で振り込むこと。尚、振込の確認が出来ない場合には、本大会への参加は認められない。

(振込先) 横浜銀行 野庭支店 普通 5030226 関東学生柔道連盟

(5) 選手変更 選手変更は、参加申込をしている選手が負傷欠場する場合のみ、医師による診断書(欠場する選手のもの)を提出することによって認める。締切は、大会当日の代表者会議終了時までとする。

13. 組み合わせ 8月3日(木) 15時より、講道館新館2階教室において関東学生柔道連盟役員立ち会いのもと、抽選により行う。尚、各大学関係者の立ち会いは自由とする。

14. 代表者会議 代表者会議を平成29年8月25日(金) 午後5時30分から埼玉県立武道館第1会議室において行う。各大学代表者1名が必ず参加のこと。試合上の注意事項の伝達、プログラムの配布等を行うので必ず参加すること。参加が確認できない場合、本大会への出場を認めないことがある。

15. 事故処置 主催者は、大会出場選手の傷害に対して、傷害保険に加入し、負傷の際には応急処置施すが、それ以外の責任は負わない。尚、選手は、当日保険証(コピー不可)を持参すること。

16. 大会事務局 〒373-8515

群馬県太田市藤阿久町200番地 関東学園大学 関東学生柔道連盟事務局担当 竹澤 稔裕

電話 080-1206-1065 FAX0276-31-2770

E-mail: takezawa_1983@yahoo.co.jp

※問い合わせ、質問等は緊急時以外メールで連絡のこと。

17. その他 《皮膚真菌症について》

皮膚真菌症(トングランズ感染症)については、発症の有無を各所属の責任において必ず確認する。感染が疑わしい、もしくは感染が半明した選手については、迅速に医療機関において的確な治療を行う。

選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場を禁止する。(ただし、2週間以内の治療証明書がある場合は、出場を認める)

《脳震盪について》

1. 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
2. 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。(なお、至急、専門医(脳神経外科)の精査を受けること。)
3. 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
4. 当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

《個人情報取り扱いについて》

提出された単位取得報告書については、関東学生柔道連盟事務局が大会参加資格の確認以外に利用することはありません。また、関東学生柔道連盟事務局内にて厳重に管理をいたします。

